

|        |         |  |
|--------|---------|--|
| 校<br>報 | 誕生寺NOW! | 岡山県立誕生寺支援学校  |
|        |         | 学校URL<br><a href="http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/">http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/</a> |

## 「一生懸命で、そして楽しむ姿に感動。また一つ成長しました」

岡山県立誕生寺支援学校 校長 有本 明彦

台風の影響で校地により別日の開催となりましたが、先日の運動会では、多くの保護者の方々にご観覧そしてご声援をいただき、誠にありがとうございました。雨、晴れに関係なく、児童生徒一人一人の一生懸命で、そして楽しんで演技する姿に、心熱く感動しました。

さて、この夏の世界陸上大会で引退をした100M・200Mの世界記録保持者のウサイン・ボルトさんは、その後来日した時のインタビューで、記録を伸ばす方法を聞かれると、「その競技を楽しむこと」と答えています。

私事で恐縮ですが、幼い頃から大学までずっと野球を続けて来ました。しかし、中・高校時代まではとにかく練習は厳しく、今から考えると理不尽なことも多くあり、「いつ辞めようか」とばかり考えて、いつもやらされる練習をしていたと記憶しています。(私の心がけもいい加減でしたが・・・)

しかし、大学では、監督も試合の時にしか来られず、常に自分たちで練習内容を考えて練習をしなければなりません。そして、勝つためには、今自分たちにはどんな力が必要で、そしてその力を付けるためには、今何をしなければならないかと、仲間と夜遅くまでよく議論したことを覚えています。40年ほど前のできごとですが、不思議なもので、中・高校時代の野球部の思い出は、苦しかったことばかりですが、大学時代は楽しくやりの多い思い出が残っています。

努力や辛抱の積み重ねも大切ですが、ボルトさんが言う「楽しむ」ことが、何をするにも最初の第一歩だと思います。

子どもたちは、運動会の練習や本番の演技を頑張り、楽しむことで、また成長したような気がします。この経験が、きっと大きな自信となり、これからの成長(自立)につながっていくことを確信しています。どうか、ご家庭でも一生懸命に頑張った我が子を、しっかりと褒めていただきたいと思います。

これからも、子どもたちの自立と社会参加を目指し、様々な学習や体験、経験など学校教育活動の更なる充実を図りたいと思います。

2学期も学校行事やPTA行事も多くありますが、子どもたちは、実体験や経験を通して、確かな自立・成長をしていきます。保護者の皆様には、今後とも、どうかご理解ご協力をよろしくお願いします。

そのためには、我々大人たちも同じです。

様々な活動や行事を、子どもたちとともに楽しみましょう。

# 今月の進路情報について

## 福祉サービスと計画相談

●夏休み中に放課後等デイサービスやショートステイ等を利用したという声を聞きました。初めて利用したというご家庭もあったかもしれませんが、申請するときに計画相談を立ててくださいと言われた場合と言われなかった場合があったかと思います。

●利用頻度の高いサービスで確認しておきます。

・計画相談が必要・・・放課後等デイサービス、ショートステイ（短期入所）、ホームヘルプ（居宅介護）

・計画相談が不要・・・日中一時支援、移動支援

●計画相談が不要のものは、地域生活支援事業といわれるもので、市町村が実施するサービスで、市町村により利用条件が様々です。ただし放課後等デイサービスと日中一時支援を共に申請する場合は計画相談が必要です。

●誕生寺NOW7月号で紹介した「ラルーチェのぞみ（津山市押入）」は市内小中学校の児童生徒を対象としており、誕生寺支援学校の児童生徒は「ラルーチェめぐみ（津山市川崎）」で支援を行うとのこと。

## 10月の主な行事

- 2日 B高秋の現場実習（～6日）
- 5日 A小5年宿泊学習（～6日）
- 10日 A高秋の実習（～27日）  
部活動（誕）
- 11日 学校公開・教育相談（弓削校地）
- 12日 B小宿泊学習（～13日）  
学校公開・教育相談（弓削校地）
- 16日 A中秋の実習（～20日）
- 19日 A小6年修学旅行（～20日）
- 25日 B高修学旅行（～27日）  
A中1年校外学習
- 27日 A小1・2年校外学習
- 31日 学校公開（誕生寺校地）  
部活動



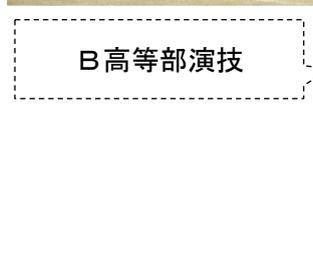
A 高等部  
3年生学年演技



A 中学部演技



A 小学部演技



B 高等部演技



みんな笑顔で楽しく  
力を合わせて  
運動会をがんばりました！